



“奏”

で個性を表現

球磨中学校文化祭

球磨中学校(竹内正信校長 生徒71名)は、11月14日に同体育館にて文化祭を開催した。

竹内校長が「これまで限られた時間の中での準備や活動は大変だったと思う。今年の文化祭のテーマ『奏』という文字のように、一人ひとりが自分自身だけでなくクラスの集団においても自分の事、自分の良さをしっかりと表現し、素晴らしいハーマニーを奏でてくれることを期待します」とあいさつ。



「少年の主張」を発表する日當さん

発表の第一部は、今年9月の「少年の主張」熊本県大会で優秀賞を受賞した3年生の日當菜耶さんが『私にとつての当り前』を発表。一年生は「もつと知りたい! 私たちのふるさと」、二年生は「熊本再発見! 二年生再発見!」、三年生は「郷土(ふるさと)に役立つモノ」を発表した。各学年共スライドや寸劇、ダスで心に感じたものを表現したり、球磨村の観光や環境問題について提案型の発表もあった。第二部では、こがね保育園児の歌と和太鼓や昨年度卒業生の弁論発表等があった。



練習の成果を発表する生徒

来場した保護者や地域住民らは、学習発表を真

剣に聞き入り、生徒の個性を表現した作品の展示や地域の方の展示品に興味深く見入っていた。

同校では「地域の力を学校に、学校の力を地域へ」を掲げ、さまざまな教育活動をし地域と共にある学校づくりに取り組んでいる。



和太鼓でエールを送るこがね保育園児

中神さん(球磨村) 準優勝

郡老連グランドゴルフ大会

11月16日、球磨郡錦町の町民グランドで球磨郡老人クラブ連合会のグランドゴルフ大会が8町村31チームで開催された。

競技が始まると、ホールインワンや惜しくも外れたりするたびに各チームから大きな歓声が沸いていた。

個人一位タイの中神ゆみ子さん(球磨村渡)

と岩本利勝さん(山江村)がプレーオフとな

り、中神さんは惜しくも二位となった。球磨村は団体四位で入賞には届かなかった。

中神さんは「郡体では女子団体優勝できたし、今回は個人準優勝。あとはダイヤモンド賞を狙いたい」と次の大会に意欲を燃やしていた。

ダイヤモンド賞とは、1ラウンド(8ホール)でホールインワンを3回以上達成したプレーヤーに贈呈される。



準優勝した中神さん

球磨弁! 40
わかるかな?

- ・おなけ 〓 仰向け
- ・おしゃる 〓 押す
- ・いぬうて 〓 背負って
- ・ねまる 〓 腐る
- ・はなさき 〓 一番手
- ・しつがき 〓 腰
- ・おごる 〓 叱る
- ・のんこみ 〓 覚え



思いのままに...

まだまだ普段の生活に戻れない住民も多い中、少しずつ笑顔が戻ってきました。私は一年半ぶりの釣りやエコバッグ作り、そして今はグランドゴルフにどっぷりとハマっています。そんな中で多くの人たちと交流を深め楽しんでいきます。取材も忘れて...。カメラを向けても、マスク越しの笑顔しか撮れないのが残念です。ところで、我が家の愛坊サム(ダックスフント)も14歳。体調が急変し、もしや!と大変心配しましたが、何とか元気に。今は朝夕の散歩もやめ、家の中で静養しています。いつまでも元気でおつてね。愛坊サム! (オサム)

